

No. 520
2014年
11月

OR学会だより

公益社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会
〒101-0032 東京都千代田区岩本町1-13-5 サン・チカビル7F
電話 (03)3851-6100 Fax (03)3851-6055
http://www.orsj.or.jp/

2015～2016年度役員選挙日程

OR学会における2015～2016年度役員（理事、監事）選挙（信任投票を含む）は、2015年2月10～21日に名誉会員、正会員による郵送投票の予定です。ただし、改選数と候補者数が同数の場合、無投票になることがあります。

● 2015～2016年度 役員候補者ご推薦のお願い

役員規程に従って2015～2016年度の役員を選出を行います。つきましては、候補者のご推薦をお願いいたします。

- ・推薦者は、名誉会員または正会員5名以上とし、ご本人の同意を得たうえでご推薦ください。
- ・会務の分担ごとの選挙のため、下記推薦届の□に✓を入れてください。
- ・推薦届締切：2014年12月末日（封書にてお送りください。）
- ・推薦届郵送先：OR学会事務局 〒101-0032 東京都千代田区岩本町1-13-5 サン・チカビル7F

公益社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会
役員選挙管理委員会 監事 高木英明, 桑畑暁生

..... 切 り 取 り 線

2014年 月 日

役員候補者推薦届

公益社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会選挙管理委員会殿
2015～2016年度日本オペレーションズ・リサーチ学会の役員

- | | | | |
|------------------------------------|-------------------------------|--------------------------------------|-------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 副会長（2名） | <input type="checkbox"/> 庶務理事 | <input type="checkbox"/> 国際理事 | <input type="checkbox"/> 研究普及理事（研究） |
| <input type="checkbox"/> 編集理事（機関誌） | <input type="checkbox"/> 支部理事 | <input type="checkbox"/> 無任所理事（本部所属） | <input type="checkbox"/> 監事 |

_____ 氏を推薦いたします。

推薦代表者：_____ ⑩（所属：_____）

_____ ⑩ _____ ⑩

_____ ⑩ _____ ⑩

候補者略歴（100字程度）

上記の推薦に同意します。候補者_____ ⑩（所属：_____）

● 日本OR学会各賞の候補ご推薦のお願い

本学会では、研究賞、研究賞奨励賞、事例研究賞、業績賞、実施賞、普及賞、論文賞、学生論文賞を設定し、それぞれの分野で顕著な成果・業績を挙げられた個人や企業を毎年表彰しております。つきましては、今年度も受賞候補者の積極的なご推薦を募ります。

推薦締切日は以下のとおりです。

1. 業績賞、普及賞、実施賞：2014年11月30日
2. 研究賞、研究賞奨励賞、事例研究賞：
2015年1月31日
3. 学生論文賞：2015年3月31日

推薦状は、ホームページ (<http://www.orsj.or.jp/whatisor/award7.html>) からダウンロードしてご利用ください。

過去の受賞者一覧は<http://www.orsj.or.jp/whatisor/award.html>に記載しています。

【研究賞】 昭和43年(1968年)に創設された大西記念文献賞、およびそれを継承した文献賞を受け継ぎ、2011年度から設けられた本学会で最も歴史のある賞です。次の条件を満たす個人に贈られます。

1. 本学会員であること。
2. 独創性と将来性に富み、ORの発展に寄与する研究業績を挙げていること。

授賞対象とする研究業績は過去5年以内のものとし、毎年1名程度を表彰する予定です。

【研究賞奨励賞】 若手研究者個人を対象とする賞です。上の研究賞の条件に加えて被推薦者の年齢に関して次の条件があります。

被推薦者は、原則として応募締め切り時に満35歳以下であること。ただし、OR研究歴が短い方は、この年齢制限を超えていても構いません。

授賞対象とする研究業績は過去3年以内のものとし、毎年3名程度を表彰する予定です。

【事例研究賞】 ORの優れた事例研究に対して贈られます。毎年3件程度を表彰する予定です。個人の場合は本学会員、グループの場合は本学会員を含むグループ、企業の場合は賛助会員企業が対象です。

【業績賞】 ORの研究・教育・実施などにかかわる活動に顕著な業績を挙げた個人に対して贈られます。

ただし被推薦者は、原則として満40歳以上、満60歳以下の学会員であることが必要です。毎年1名程度を表彰する予定です。

【実施賞】 ORの強力な実施・推進に対して贈られま

す。毎年1件程度を表彰する予定です。

【普及賞】 ORの普及に大きな貢献に対して贈られます。毎年1件程度を表彰する予定です。

*〔実施賞〕〔普及賞〕は、個人の場合は本学会員、グループの場合は本学会員を含むグループ、企業の場合は賛助会員企業が対象です。

【論文賞】 2010年度より設けられた新しい賞です。過去1年間に本学会論文誌に掲載された論文のうち、特に優れたもの1編に贈られます。授賞論文の著者すべて(非会員が含まれる場合も全員)を表彰します。なお、論文賞の推薦は募りません。

【学生論文賞】 学生によるORに関する優れた研究に対して贈られるものです。対象は、来春提出される学部の卒業論文、または大学院の修士論文とします。毎年5編程度を表彰する予定です。学生・指導教員がともに本学会員であることが必要です。詳しい募集要項は、OR誌2月号に掲載します。

(表彰委員会)

● 2015年春季シンポジウム(第73回)

日 程: 2015年3月25日(水)

場 所: 東京理科大学(神楽坂キャンパス)

テーマ: 「これまでとこれからのOR」

実行委員長: 生田目 崇(中央大学)

シンポジウムHP: http://www.orsj.or.jp/2015spring/?page_id=13

プログラム:

13:00~16:00 講演

講演者

- ・住田 潮氏(筑波大学)
- ・石井正純氏(AZCA Inc.)
- ・安田洋祐氏(大阪大学)
- ・佐々木美裕氏(南山大学)

16:10~17:40 パネルディスカッション

司会 八巻直一氏((株)ITSC代表取締役)

事前振込締切: 3/14(土)

正・賛助会員: 3,000円

学生会員: 1,000円

非会員: 4,000円

非会員の学生の事前振込みはありません。当日受付のみとなります。

*OR誌2月号綴込みの振替用紙にてお振込ください。参加費受領メールを送ります。欠席の場合、参加費の返金はできません。シンポジウム予稿集

を送付いたします。

正会員特典利用：3/14(土) 締切

個人正会員（2015年度年会費納入済みの方）は、2015年春、秋シンポジウムのうち1回無料で参加できます。シンポジウムのみご参加の場合はOR学会事務局までご連絡ください。研究発表会にもご参加の場合は、2月号綴込みの振替用紙「特典利用」を○で囲み、研究発表会参加費をお振込みください。

当日受付参加費：

正・賛助会員：4,000円

学生会員：2,000円

非会員：5,000円

非会員の学生：事前振込みはなし。当日受付2,000円

* 学生の方は受付で学生証の提示をお願いします。

2015年3月に卒業・修了する方も、OR学会に参加する時点で卒業・修了していても学生として参加できます。受付当日に学生証の提示ができない場合は、3月で卒業・修了した旨お伝えください。

協賛学会：(正会員と参加費同額)

- ・公益社団法人日本経営工学会（JIMA）
- ・社団法人日本品質管理学会（JSQC）
- ・日本信頼性学会（REAJ）
- ・研究・技術計画学会（JSSPRM）
- ・一般社団法人日本設備管理学会（SOPE-J）
- ・一般社団法人プロジェクトマネジメント学会（SPM）

参加費関連問合せ先：

OR学会事務局 E-mail: jimukyoku@orsj.or.jp

● 2015年春季研究発表会

日 程：2015年3月26日(木)、27日(金)

場 所：東京理科大学（神楽坂キャンパス）

OR学会統一テーマ：「オリンピック・パラリンピックとOR」

発表会特別テーマ：「グローバル社会とOR」

実行委員長：矢部 博（東京理科大学）

発表会HP：<http://www.orsj.or.jp/~nc2015s/>

特別講演：

- ・日本OR学会会長 大宮英明氏
- ・東京理科大学理事長 中根 滋氏
- ・近藤賞受賞者（予定）

発表申込み：

2014年12月1日(月)～2015年1月7日(水)

学生優秀発表賞：本研究発表会では、学生による優れ

た発表を奨励するために、学生による研究発表のうち特に優れたものを学生優秀発表賞として表彰します。学生のみなさまには奮ってご応募くださいますようお願い申し上げます。詳細につきましては研究発表会HPをご覧ください。

事前振込み参加費：3/14 締切

正・賛助会員：6,000円

学生会員：1,000円

非会員：8,000円

* 非会員の学生の事前振込みはありません。当日受付のみとなります。

* 事前振込みはOR誌2月号綴込みの振替用紙にてお振込ください。参加費受領メールを送ります。欠席の場合、参加費の返金はできません。アブストラクト集を送付いたします。

当日受付参加費：

正・賛助会員：7,000円

学生会員：2,000円

非会員：10,000円

非会員の学生：2,000円

* 学生の方は受付で学生証の提示をお願いします。

2015年3月に卒業・修了する方も、OR学会に参加する時点で卒業・修了していても学生として参加できます。受付当日に学生証の提示ができない場合は、3月で卒業・修了した旨お伝えください。

登壇料：非会員のみ（学生を含む）参加費と別途2,000円/件（本学会の許可が必要）

賛助会員の方へ：

1口につき1名様が研究発表会に無料でご参加できます。賛助会員受付にて名刺をご提示ください。（事前の参加連絡は不要です。）ご参加者様については、社内で調整をお願いいたします。ご欠席の場合は研究発表会アブストラクト集をお送りしております。

懇親会：2015年3月26日(木)

懇親会費：事前振込み5,000円、当日6,000円

協賛学会：(正会員と参加費同額)

- ・公益社団法人日本経営工学会（JIMA）
- ・社団法人日本品質管理学会（JSQC）
- ・日本信頼性学会（REAJ）
- ・研究・技術計画学会（JSSPRM）
- ・一般社団法人日本設備管理学会（SOPE-J）
- ・一般社団法人プロジェクトマネジメント学会（SPM）

参加費関連問合せ先：

OR学会事務局 E-mail: jimukyoku@orsj.or.jp

● 2015年度研究部会新設および継続の申請について

研究普及委員会では、その活動の大きな柱の1つとして、研究部会・グループの設立・運営のお手伝いをしております。研究部会の設置期間は、原則として2年以内ですが、理事会の承認が得られればさらに1年延長することも可能です。部会が発足しますと財政的な補助もいたします。研究テーマは、基礎理論から実践研究までご自由にお考えいただいて結構です。

今年度活動中の研究部会・グループは以下のとおりです。詳しくは学会WEBをご覧ください。

<http://www.orsj.or.jp/activity/sig.html>

常設研究部会	
1	待ち行列
2	数理計画 (RAMP)
3	評価のOR
4	意思決定法
5	サプライチェーン戦略
研究部会	
1	最適化の理論と応用
2	数理的手法の展開と応用
3	サービス・イノベーションへの数理的アプローチ
4	大規模インフラストラクチャーのOR
5	食べものとOR
6	不確実性システムにおける意思決定
7	複雑系とOR
8	ORにおけるゲーム理論
9	OR普及のためのモチベーション教育
10	安全・安心・強靱な社会とOR
11	確率モデルとその応用
12	公共的社会システムとOR
13	信頼性
14	ビッグデータとマーケティング分析
15	リーンマネジメントシステム
研究グループ	
1	都市と地域のOR

申請の締切は**新設・継続ともに12月12日(金)**です。申請用紙は事務局までご請求ください。

● 研究部会・グループ開催案内

[OR普及のためのモチベーション教育] (複雑系とOR)
・第8回合同研究部会

日 時：2014年11月8日(土) 16:00~18:00

場 所：北海道科学大学

テーマと講師：

[大学における医工連携と保健医療分野でのOR活用]

- (1) 「医工連携のこれまでの取り組みと今後の展望」
大柳俊夫 (札幌医科大学)
- (2) 「高齢者・障害者の安全・安心を見守る取り組みとOR活用の可能性」
宮坂智哉 (北海道科学大学)
- (3) 「看護における情報化とOR活用の可能性」
福良 薫 (北海道科学大学)

懇親会：11月8日(土) 18:30~(手稲駅周辺)

問合せ先：

OR普及のためのモチベーション教育

主査 大堀隆文 (北海道科学大学)

E-mail: oohori@hus.ac.jp

幹事 加地太一 (小樽商科大学)

E-mail: tkaji31@gmail.com

複雑系とOR

主査 木下正博 (北海道科学大学)

E-mail: kino@hus.ac.jp

幹事 西川孝二 (北海道科学大学)

E-mail: nishikawa@hus.ac.jp

[待ち行列]

・第250回

日 時：2014年11月22日(土) 14:00~17:00

場 所：東京工業大学大岡山キャンパス西8号館
(W) 809号室

テーマと講師：

- (1) 「ビットコインによるマイクロペイメントの展開：待ち行列理論によるアプローチ」
笠原正治 (奈良先端科学技術大学院大学)
- (2) 「最小統計量に関する確率ネットワーク算法」
高田寛之 (長崎大学)

問合せ先：井家 敦 (神奈川工科大学)

E-mail: inoie@nw.kanagawa-it.ac.jp

部会 URL：<http://www.orsj.or.jp/queue/>

〔意思決定法〕

・第31回

日 時：2014年11月25日(火) 17:00~19:00
 (研究会終了後、名駅近くで懇親会を行います。)
 場 所：名城大学名駅サテライトMSAT会議室(名古屋市中村区名駅3-26-8 名古屋駅前桜通ビル13階)
<http://www.meijo-u.ac.jp/about/access/index.html>

テーマと講師：

「親の介護と子どもの居住地選択に関する経済理論研究」

古村 聖(名古屋大学高等研究院)

公共財の自発的供給モデルに基づき、成人した兄弟の居住地選択と、親の介護負担を兄弟間でどのように分担するかを考えるモデルを構築した。本研究では、所得効果を取り入れることによって実際に観察される兄弟による介護の3つのパターンを描写した。さらに、比較静学の結果、兄弟の総所得が増えたとしても、親が受けることのできる介護の総量が減る可能性があることを示した。

問合せ先：田地宏一(名古屋大学)

E-mail: taji@nuem.nagoya-u.ac.jp

〔信頼性〕

・第5回

日 時：2014年11月28日(金) 14:30~16:30
 場 所：首都大学東京秋葉原サテライトキャンパス会議室A・B
http://www.tmu.ac.jp/university/campus_guide/access.html

テーマと講師：

- (1) 「情報ネットワークの高信頼化を目指した階層型制御アーキテクチャ」
 會田雅樹(首都大学東京システムデザイン研究科)
- (2) 「Monotone Policy on Decision Making for Non-stationary Deteriorating Systems」
 金 路(電気通信大学情報理工学研究科)

問合せ先：首都大学東京 肖 霄(シャオシャオ)

E-mail: xiaoxiao@tmu.ac.jp

部会URL：<http://www.comp.sd.tmu.ac.jp/xiao/socialactivity/index.html>

● 新宿OR研究会案内

〔第343回 新宿OR研究会〕

日 時：2014年11月18日(火) 12:00~14:00
 場 所：東天紅会議室(新宿センタービル53F)
 講 師：川島幸之助氏(東京農工大学名誉教授、首都大学東京客員教授)
 テーマ：「交換機技術の歴史」
 参加費：3,000円(昼食代を含みます。事前にメールにてお申込みください。)
 問合せ先：日本OR学会事務局
 E-mail: jimukyoku@orsj.or.jp

● 他学協会協賛案内

他学会等が主催する大会やシンポジウムで当学会が協賛しているものについては、主催学会の会員と同じ費用で参加できる場合があります。詳しくは、各学会にお問合せください。

・ スケジュール国際シンポジウム2015

日 程：2015年7月4日(土)~7月6日(月)
 場 所：神戸市産業振興センター
 主 催：スケジュールリング学会
 協賛学会参加費：会員の参加費が適用されます。
 URL：<http://www.scheduling.jp/>

● 公募案内

(詳細は、各大学のWEBおよび、OR学会WEBの「教員公募案内」をご覧ください。)

・ 静岡大学大学院情報学研究科社会系情報学分野(経営情報学)

募集人員：准教授もしくは講師 1名
 所属：情報学研究科・情報学専攻社会系情報学分野
 着任時期：2015年4月1日
 任期：なし
 専門分野：経営情報学
 担当科目：
 ・ 専門科目(研究科)…「eコマース特論」、または、マーケティング、サプライチェーンマネジメントなどに関する科目
 ・ 専門科目(学部)…「ビジネス計画論」、「同演習」、「プロジェクトマネジメント」、その他マーケティングやサプライチェーンマネジメントなどに関する科目

・全学共通科目…学際科目、個別分野科目、「新入生セミナー」

応募資格：(1) 博士の学位を有する方、あるいは取得見込みの方、またはそれと同等の業績を有する方、(2) 経営情報学、マーケティングの理論、応用技法などの教育・研究ができる方、(3) 実企業を対象にした経営・販売戦略の立案、あるいは組織や企業における問題解決や意思決定手法などの教育・研究ができる方、(4) 教育・研究活動に加え、学部・研究科の将来構想づくりや運営に積極的に携わることができると共に経営情報学分野のカリキュラムの具体化や拡張に関する提案ができる方

応募書類：(1) 履歴書、(2) 研究業績リスト、(3) 主要研究業績を印刷したもの、(4) 教育・研究・運営・社会貢献に関する抱負、(5) 応募者に関する所見を求め得る2名の方の氏名、連絡先

選考方法：書類審査後、面接（なお、男女共同参画を推進する静岡大学の「ビジョンと戦略」を重視し、評価が同等の場合は女性の候補者を優先する選考を行います。）

応募期限：2014年11月14日(金) 必着

書類送付先：

〒432-8011 浜松市中区城北3-5-1 静岡大学大学院情報学研究科長宛

封筒に「情報学研究科教員（経営情報学）応募書類」と朱書し、簡易書留で郵送してください。

問合せ先：〒432-8011 浜松市中区城北3-5-1

静岡大学大学院情報学研究科教授 田中宏和

Tel: 053-478-1570 (直通)

E-mail: tanakah@inf.shizuoka.ac.jp

* 本研究科の構成・教育・研究の内容等について
<http://www.inf.shizuoka.ac.jp/>

・情報・システム研究機構国立情報学研究所 研究教育職員

募集人員：特任准教授又は特任助教 あわせて若干名
※特任教授としての採用を考慮する場合があります。

採用時期：2015年4月1日以降のなるべく早い時期

任期：5年間

勤務条件等：情報・システム研究機構特定有期雇用職員就業規則等による。

研究開発分野：1. コンピュータネットワーク分野、2. セキュリティ分野、3. クラウド分野、4. コンテンツ分野、5. オンライン教育分野

応募資格：博士の学位を有する者、または相当の実務能力を有すると判断される者

応募書類：1. 履歴書（別紙様式）、2. 研究開発実績、3. 推薦書／照会先、4. 就任後の抱負、5. その他、参考になる書類（別紙様式）

応募期限：2014年11月28日(金) 必着

選考方法：書類審査および面接

採否通知：2015年1月末日頃までに本人あてに採否（内定）を通知します。

問合せ先：

1. 応募書類、身分等について
情報・システム研究機構国立情報学研究所総務部総務課人事チーム

電話：03-4212-2025～2026

FAX：03-4212-2035

E-mail: koubo@nii.ac.jp

2. 研究開発内容について

情報・システム研究機構国立情報学研究所情報学プリンシプル研究系研究主幹・教授
山田茂樹

電話：03-4212-2512

E-mail: koubo@nii.ac.jp

書類提出先：

〒101-8430 東京都千代田区一ツ橋2-1-2

「情報・システム研究機構国立情報学研究所長」宛

*必ず郵送してください。

*封筒に「応募書類在中（事業系特任教員）」と朱記して、書留郵便にて送付してください。

*女性研究者の積極的登用を行っています。本公募においても、業績（研究業績、教育業績、社会貢献等）の評価において同等と認められた場合には、女性を積極的に採用します。

URL：http://www.nii.ac.jp/about/recruit/researcher0911_1

2014年度 第2回 ORセミナー『技術者のためのゲーム理論の基礎』

開催趣旨: 経済学を中心に社会科学において大きく発展したゲーム理論であるが、近年は理系のエンジニアや情報系の技術者にゲーム理論を学んでみたいとする者が増えている。本セミナーでは、そのような企業人を対象にゲーム理論の基礎を講義する。ゲーム理論の基礎的なチュートリアル、ビジネスにおけるゲーム理論的考え方、工学的なゲーム理論の応用例としてのマッチングとオークションの基礎的なセミナーを行う。

日時: 2014年12月6日(土) 10:00~17:00

会場: (株)構造計画研究所本所新館(地下1階レクチャールーム)

〒164-0011 中野区中央4-5-3 Tel. 03(5342)1065

東京メトロ丸の内線「新中野」駅1,2番出口徒歩約1分 <http://www.kke.co.jp/corporate/map/tokyo2.html>

コーディネーター: 榎尾 博(東京ガス(株)) E-mail: kashio@tokyo-gas.co.jp

プログラム: (敬称略)

10:00~10:10 **開会挨拶 (セミナーの概要)** 渡辺隆裕(首都大学東京経営学専攻)

10:10~12:00 **「初歩から学ぶゲーム理論」** 渡辺隆裕(首都大学東京経営学専攻)

ゲーム理論の基礎を学ぶ。ゲーム理論とは何か、戦略形ゲーム、支配戦略、ナッシュ均衡、社会最適(パレート最適)と個別最適(ナッシュ均衡)とのずれ、2×2ゲーム、展開形ゲーム、バックワードインダクションについて学ぶ。(内容を若干変更することがあります)

13:00~14:15 **「ビジネスとゲーム理論」** 松林伸生(慶應義塾大学理工学部管理工学科)

ゲーム理論をビジネスで応用する場合に重要な点、経営戦略とゲーム理論、最適化との違いについて述べ、マーケティング、ITビジネス、サプライチェーンなどに関する意思決定の際にゲーム理論が与える示唆についても可能な範囲で触れる。(内容を若干変更することがあります)

14:25~15:25 **「マッチングとその応用」** 岩崎 敦(電気通信大学大学院情報システム学研究科)

ゲーム理論が実際に使われている工学的応用の1つとして、児童がどの学校に通うかを選択する学校選択制や研修医がどの病院で研修を受けるかを定める研修医配属におけるマッチングのメカニズム(ルール/制度)をどう設計するかという問題がある。本セミナーでは、マッチングの例を中心にメカニズムデザイン(制度設計)の考え方や安定性や耐戦略性などの概念を解説する。(内容を若干変更することがあります)

15:40~16:40 **「オークションのデザイン」** 福田恵美子(防衛大学校情報工学科)

ゲーム理論によってオークション制度を分析した研究を紹介する。セカンドプライスオークションや耐戦略性について解説した後、応用例として検索サイトで用いられている広告オークションの仕組みを説明する。さらに、二つのオークション制度を実験により比較した結果を紹介する。(内容を若干変更することがあります)

16:40~17:00 **まとめ** 渡辺隆裕(首都大学東京経営学専攻)

参加費(テキスト代込み): 正・賛助会員(協賛学会員を含む)5,000円、学生会員1,000円、学生(非会員)1,500円、非会員20,000円

*セミナーに参加した非会員は、入会金無料で入会でき、2014、2015年度の年会費は免除されます。

申込方法: 日本OR学会事務局 E-mail: jimukyoku@orsj.or.jp

お名前、ご所属先、正会員/学生会員/賛助会員/協賛学会員/非会員、お支払予定日を記入してメールにてお申込みください。会社宛請求書が必要な場合、その旨お書きください。

申込締切: 2014年11月28日(金)

お振込先: みずほ銀行: 根津支店(店番号235) 普通1530801

口座名: 公益社団法人日本オペレーションズ・リサーチ学会

協賛学会: 日本経営工学会(JIMA)、日本品質管理学会(JSQC)、日本信頼性学会(REAJ)、研究・技術計画学会(JSSPRM)、日本設備管理学会(SOPE-J)、プロジェクトマネジメント学会(SPM)

*詳しくは、OR学会WEB <http://www.orsj.or.jp/activity/seminar.html> をご参照ください。

2014年度年会費納入のお願い

2014年度年会費の請求書を11月に発送いたしました。納入期限は2013年12月末までとなっておりますので、お早めにご入金くださいますようお願いいたします。

大学または、会社宛の請求書が必要な場合は、以下をメールにて事務局にお知らせください（会員氏名、請求金額、請求書宛名（個人名／法人名／法人名+個人名）請求書の日付指定の有無、様式の指定…請求書／見積書／納品書、指定用紙など）。

***OR学会の事業年度は3月～翌年2月までです。**

学生会員年会費無料化キャンペーン

①学生新入会希望で、かつ指導教員が正会員の方は、2013年度・2014年度の学生会員年会費5,000円は無料となり、入会金600円でご入会できます。WEBからの入会申込み手続き、入会金600円のお振込み、指導教員様のメール（「教員様のお名前、ご所属、学生の方のお名前、ご所属先、メールアドレス」を明記してください。）をもって、無料化受付が完了します。

②ただし、指導教員様が非会員の場合は、「学生会員年会費無料化キャンペーン対象外」となり、通常の年会費5,000円が必要となりますので、ご注意ください。

③当該学生が卒業、就職などにて年度末退会の場合は事務局にご連絡ください。

シニア会員について

正会員のうち、20年以上正会員を継続し、会費を完納している60歳以上であり、定常収入を有しない方は、理事会の承認によりシニア会員になることができます。申請／承認後、翌年度よりシニア会員となります。シニア会員の会費は7,200円です。

学会事務局までお問合せください。

特別会員について

正会員のうち、身体障害者手帳をお持ちの方は、その手帳の写しを事務局に提示していただくことにより、特別会員として年会費半額の免除制度があります。

メーリングリスト登録のご案内

OR学会ではメーリングリストを開設し、本学会ならびに各研究部会の主催する研究発表会・セミナーなどの催しに関する広報機能としてご利用いただいています。

新規にOR学会のご入会の方、未登録の方は、ご登録くださいますようお願い申し上げます。

アドレス変更の場合、ご自分で新アドレスの参加登録、旧アドレスの脱退手続きが必要です。OR学会会員情報の変更届けとは連動しておりませんので、ご注意ください。

詳しくは、学会WEBのメーリングリスト利用の手引きをご覧ください。

<http://www.orsj.or.jp/members/mlhowto.html>

年会費専用振込み口座

年会費（不課税）：正会員 14,400円、
学生会員 5,000円、
シニア会員 7,200円

口座名：公益社団法人日本オペレーションズ・リサーチ学会

ゆうちょ銀行：東京00190-6-79492

みずほ銀行：根津支店（店番号235）普通1124744

*手数料は払込人負担でお願いいたします。

*会員番号とお名前は必ずお書きください。

OR学会事務局

E-mail: jimukyoku@orsj.or.jp

〒101-0032 東京都千代田区岩本町1-13-5

サン・チカビル7F

TEL: 03-3851-6100, FAX: 03-3851-6055

*各種お届けは、メールにてご連絡ください。

（住所／所属先／メールアドレス／OR誌送付先／学生会員→正会員への変更／退会届）

会員氏名と新旧の変更内容をお書きください。